

## 下請けガイドラインで説明会

——中央会

中央会は、県鍍金工業組合と茨城南部工業協同組合の傘下会員を対象に「下請ガイドライン説明会」を水戸市内と潮来市内でそれぞれ開いた。

「下請ガイドライン」は、政府が成長戦略の一環として「成長力底上げ戦略（基本構想）」を取りまとめ、生産性向上の効果を下請事業者に適正に配分するためには下請取引の適正化を進めることが必要との観点から、業種毎のガイドラインを策定したものの。

説明会では、同ガイドライン中に含まれているベストプラクティス事例（理想的な良い取引関係）や下請代金支払遅延等防止法（下請法）で問題となる行為や望ましくない取引関係について、具体的例示を基に全国中央会登録コンサルタントが説明した。

## パナソニックセンター東京を視察

——職員互助会

県内の事業協同組合など中小企業組合の事務局職員を会員とする県中小企業団体職員互助会の視察研修会が行われ、会員27名が参加した。

同会は、組合単独では事務局職員の福利厚生の実感がなかなか図れないことから、組合に代わり福利の増進と事務局職員の資質の向上、コミュニケーションの場の提供を目的に設立された。会員への祝い金、見舞金の給付や研修会などを行っている。

今回は、東京都江東区有明にあるパナソニックの

総合情報発信拠点「パナソニックセンター東京」を視察。「省エネ」「創エネ」「蓄エネ」で家まるごとCO2±0の暮らしを体感できる『エコアイデアハウス』では、施設の職員から先進の省エネ製品と燃料電池・蓄電池・太陽光発電などについて詳しい説明を受けた。また、お台場散策として港区台場にある「フジテレビ」なども併せて見学した。

## 地域力連携で連絡会議

——中央会

中央会は、経済産業省の委託を受け『地域力連携拠点』として県内中小企業の様々な経営課題の解決・支援に取り組んでいるが、事業推進で連携しているパートナー機関との連絡会議を水戸市内で開いた。

中小企業を巡る経営課題は多様化・複雑化している。このため地域力連携拠点の事業委託を受け、茨城大学や茨城県信用組合、商工中金水戸支店、JA茨城県中央会、グリーンふるさと振興機構などをパートナー機関とし、応援コーディネーターを配置しての相談対応、専門家派遣などを通じて中小企業の直面する経営課題の解決・支援に努めている。

会議では、パートナー機関のほか関東経済産業局産業部中小企業課、県商工労働部産業政策課、中小企業課、農林水産部農業改革推進室の担当者も出席。地域力連携拠点の事業進捗状況、今後の計画や実施内容について意見交換した。

今後の重点事業として、県農商工等連携推進協議会との共催で農商工連携促進セミナーと農業者と商工業者などのマッチング・相談会を予定している。

**不況のピンチをチャンスに活かせ！  
お金をかけずに経営力・社員力大幅アップ！**

中小企業だからこそ

公的助成金の  
100%活用！  
休業中の教育等



税金の  
優遇措置！  
最大12%控除



**企業の  
経営革新**

- ～経営課題の具体的な解決を行います～
- ・経営戦略/事業計画
  - ・社員教育
  - ・国際規格の取得 (ISO)
  - ・プライバシーマーク

中小企業様の支援実績は、  
県内トップクラスの  
**300社以上!!!**

お気軽にお問い合わせ下さい



株式会社 マネジメントセンター

茨城県水戸市元吉田町 1041-4 サン・ビルディング 2F

TEL029-246-4671 FAX029-246-4672

URL <http://www.isommc.com>

E-mail [info@isommc.com](mailto:info@isommc.com)